

申請日： 年 月 日

WGC 大会本部 御中

リチウム電池及び新開発電池搭載申請書 1/3

チーム名											
代表者											
連絡先	〒				-						
	TEL	-				-					
	FAX	-				-					
	E-mail	@									

(1) セル単体の仕様 ※製造者による仕様書を添付すること。

製造者名										
型式										
容量	. Ah				公称電圧			. V		
寸法	mm × mm × mm									
重量	g									
上限充電電圧	. V				下限放電電圧			. V		
最大充電電流	. C mA				最大放電電流			. C mA		
使用温度範囲	充電時				℃ ~ ℃					
	放電時				- ℃ ~ ℃					

リチウム電池及び新開発電池搭載申請書 2/3

(2) 組電池の回路構成

駆動用 バッテリー	セル数	(並列数) × (直列数) = (計)			
	公称電圧	. V	重量	. kg	
その他 バッテリー	セル数	(並列数) × (直列数) = (計)			
	公称電圧	. V	重量	g	用途
回路図（電圧監視と保護回路の接続箇所を含めた回路図全体を明記すること）					
<p>※最終ページの記入例を参照のこと ※欄内に書けない場合は別紙でも構わない</p> <p>※監視（保護）回路の基板及び装置の動作電源は別系統であることが望ましい。</p>					
温度管理と充放電制御（過充電電圧と過放電電圧）の方法					
<p>※最終ページの記入例を参照のこと</p> <p>※欄内に書けない場合は別紙可</p>					

リチウム電池及び新開発電池搭載申請書 3/3

安全に関する宣言

以下の事項を宣言いたします。

- ①上記に記載した内容に間違いがないこと。
- ②上記仕様のバッテリーが、本競技会での使用を前提として、過熱、火災、感電、その他生じうるあらゆる危険性に配慮し、設計、製作されており、十分な安全性が確保されていること。
- ③競技長・車検員から改善指導があった場合、その指示に従うこと。

チーム名： _____

代表者署名： _____ (印)

バッテリーの取扱いに関して

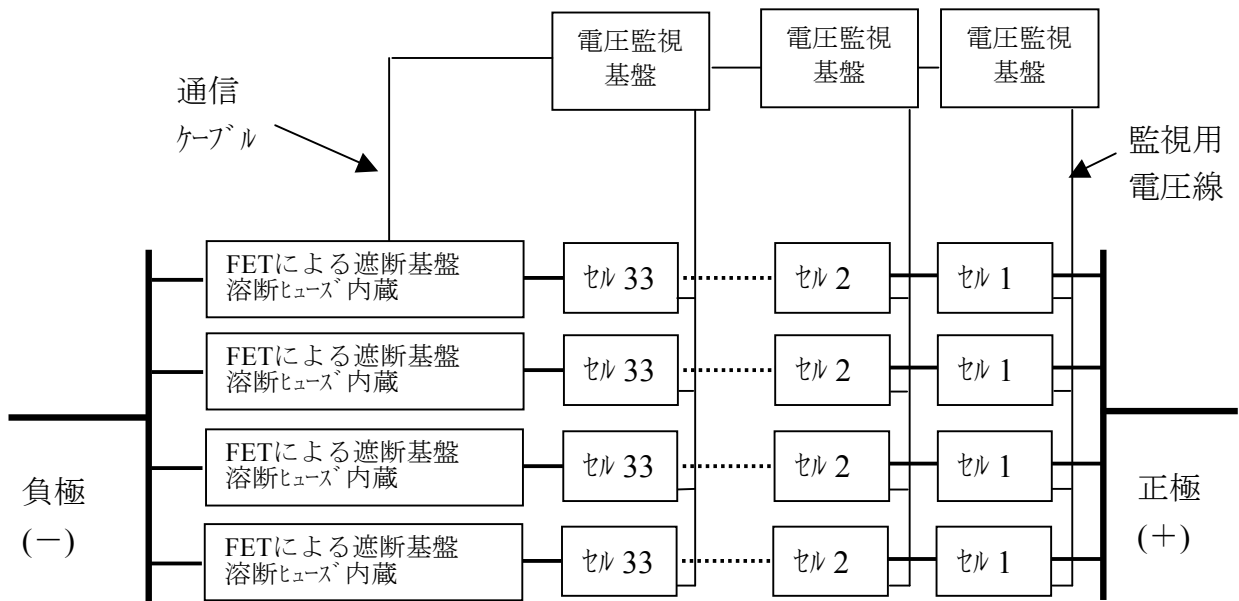
以下は、搭載するバッテリーの取り扱いに関し、参加者が遵守しなければならない事項について述べたものである。

- 1 単位電池（単電池＝セルを組み合わせたもの）および組電池（単位電池を組み合わせたもの）は、いずれもバッテリーメーカー出荷時の状態が維持されていなければならない。参加者は大会本部に対し、当該バッテリーメーカー発行の仕様書を提出してこれを証明しなければならない。ただし、大会本部側が認めた場合は、当該バッテリーメーカー発行のカタログを以って仕様書に代えることができる。
- 2 単位電池および組電池を分解または改造してはならない。端子どうしを溶接すること（タブ付け溶接等）も改造とみなされる。
- 3 単位電池および組電池は、短絡が発生しないように配慮して搭載しなければならない。また、固定具や容器等の部材が短絡を誘発することのないよう配慮しなければならない。
- 4 漏液が認められたバッテリーは使用してはならない。
- 5 充電は、バッテリーメーカーまたは機器メーカーが指定した専用充電器を使用することが原則である。それ以外の充電方法（直流安定化電源等）を用いる場合、参加者は大会本部に対し、充電時の電圧値および電流値ならびに充電可能な電池の内部温度に関し、明確に説明できなければならない。また参加者は、回生制動等による充電に関しても、上記と同様の説明ができなければならない。
- 6 搭載する組電池の中に、異なるバッテリーメーカーの単位電池、あるいは容量、種類、形式等が異なる単位電池を混在させてはならない。
- 7 単位電池または組電池メーカーの指示、充電に関する取扱説明書およびマニュアルを常に携行し、大会本部側から要請があった場合にはこれを提示しなければならない。

以上

[記入例]

回路図



温度管理と充放電制御（過充電電圧と過放電電圧）の方法

- 温度管理について
車内のバッテリーコンパートメントに空気の入入口と車両外部への排出口を取付けることにより、電池の使用温度範囲（充電時0～45℃、放電時-20～60℃）を超えないようにする。
- 充放電制御について
各セルの電圧監視を行い、上限 4.25V、下限 2.6V で電流を遮断する。